

人びとの集う芦屋のまつり

子どもころ楽しんだ盆踊りや花火大会、秋まつりの思い出は、懐かしいふるさとの記憶としていつまでも心に残るものです。

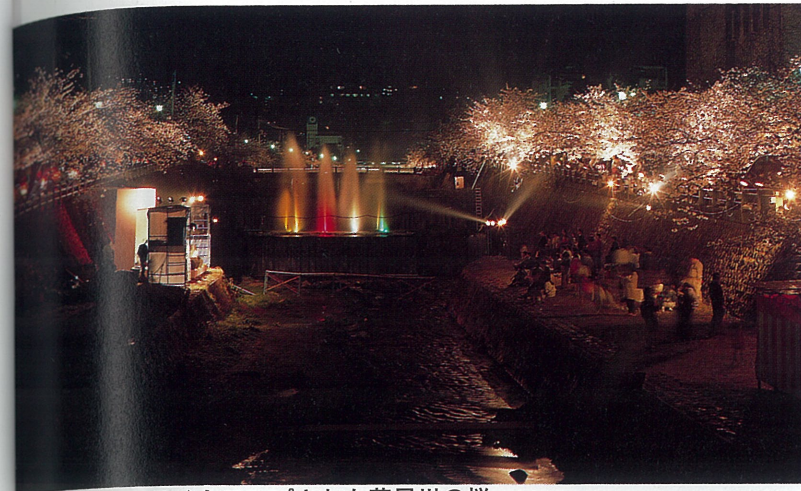
さくらまつり・サマーカーニバル・秋まつりを芦屋三大まつりと位置づけて実施しています。三大まつりも、思い出をつくり、いつまでも住みつづけたいまちとして、芦屋に愛着を育むことでしょう。

山まつりの会場奥池遊びの広場

山まつりは、昭和36年山や自然を愛する人たちによって、ロックガーデンで「岩まつり」として開催されたのがはじまり。今では、ハイキングコースの紹介をかね、市民の余暇活動、健康増進の場として毎年5月に実施されている。



山まつりの会場 奥池遊びの広場



ライトアップされた芦屋川の桜



美しく照らし出された噴水

さくらまつり

芦屋川兩岸いっぱい広がるソメイヨシノのもと、芦屋市民センター付近で野点や夜店が出され、夜にはライトに浮かぶ夜桜のしたで、多くの人びとがにぎわいます。



夜店のようす



たくさんの人びとでにぎわうさくらまつり会場

サマーカーニバル

夏の花火大会としてすっかり市民の間に定着しています。芦屋浜沖から夜空につぎつぎに打ち上げられる花火は見事で、会場周辺は、盆おどり、夜店などでまつりを盛りあげています。



すいか割り



夏の夜空を彩る大輪の花



浴衣姿の女の子



盆おどり



だんじりの装飾

秋まつり

古くから芦屋では、10月17日の打出天神社の祭りと、15・16日の芦屋神社の祭りにだんじりの巡行が行われていました。これらは一時断続的になっていましたが、48年に「山之町だんじり愛好会」が結成され、52年からは、西之町・打出・精道校区のだんじりを含めて4台のだんじりが市内を練り歩き、勇壮な姿を披露しています。



だんじりの曳き回し



子どもみこし